

Windows8.1 便利な利用法 (Windows8 の場合は)

Windows8 はタブレット型PCやスマホなどのように小型画面のディスプレイをタッチパネルで操作することができるように作られたOSです。大きな画面を持ち、キーボードとマウスで操作するパソコンでは使いやすくするために多少の工夫が必要です。

解説 寺澤洋之

1. 初期設定においてサインインをせずに起動させる方法。(※だれでも使えるようになる。)
 - ・共有をオンにして デバイスに接続 次の画面はすべてオン 次は必要がないので全部オフ 次は全部オン サインイン画面では マイクロソフトアカウントを使用しない → ローカルアカウントを利用を進み ユーザー名 パスワード欄 無記入で 次へ → 設定したアカウントでサインインしてくださいの画面で → 完了
 - (「推奨していない設定を利用する」にチェックすると出てくる画面が何か所かある。)
 - これでサインインなしでPCが立ち上がります。

2. 初期設定で行ったサインインをする設定をサインイン無しに変更する方法。

(ローカルアカウントの場合の設定方)

「Microsoft account の場合は メール他各種 MSN アカウントと同期しているのでこの方法では変更出来ません。」 → ③ へ

- ① マウスのポインターを右上の隅へ持っていくと現れる「チャーム画面」で 検索 → サインインと入力 → サインインオプション選択 → アカウント設定が出る → 変更を選ぶ → 現在使っているパスワード記入 → 次へボタン → 変更するサインイン画面で 何も記入せずの次へ (白紙のままでサインインすることに変更) 新しいパスワードを使ってください が出たら 完了
——これで起動時にパスワードの要求は出なくなる。(ユーザーアカウントの変更)

- ② W8 の場合 コントロールパネルから ユーザーアカウントを選択し、ユーザーアカウントの変更へ進む。 PC 設定でアカウントを変更 → サインインオプションの個人用パスワードの変更をクリック、まず現在のパスワードを入力する。 をクリック パスワード作成の画面が出るので、全ての項目に何も記入せず と進む。これでよろしいかと言う 無記入のパスワードページが出たら そのまま O.K.する。再起動してみてください、サインインを求められないようになったはずです。

- ③ Microsoft Account で初期設定した場合はパスワードの変更は出来ません(メール他、各種アカウントと連動している。)が、パスワード入力を省略することは可能です、以下のように設定します。

デスクトップ画面から windows キーと R キーの同時押しで 「ファイル名を指定して実行」の画面がでる → netplwiz と入力して エンター → ユーザーアカウント画面が起動する → ユーザーを選んでから 上の窓にある

使うにはパスワードの入力が必要 のチェックを外す → 適用 → O.K...と進む。
改めて ユーザー名と パスワード入力画面が出るので、現在の ユーザー名 と パスワードを入力する。 これで パスワードの入力を省けます。(再起動で試してみる。)

3. W8.1 をデスクトップ画面で起動する方法

Metoro「タイル画面」から操作すると、ほとんどのアプリが全画面で表示され、操作ボタンやタスクバーなどが無く、操作に迷うことが多いので、W7に近い デスクトップモードで起動する方法。

- ・最初に起動するスタート画面の「タイル」からデスクトップを開き → デスクトップ画面のタスクバーを右クリック → プロパティ → ナビゲーション・タブ → サインイン時にスタート画面ではなくデスクトップに移動する にチェック → 適用 → O.K. 以後 PC のスタート画面はデスクトップモードとなる。

***W8 の場合はタイル画面を完全にスキップすることはできません。**

8.1 ヘアップデートすることが必要です。

4. Internet Explorer・画像・音楽/ビデオ等のプレーヤー、その他全画面（操作ボタン非表示・タスクバー非表示）で開いてしまうアプリケーションを 従来の Window7 モードで開く方法（拡大縮小、閉じる、最小化などをできるようにすると同時にタスクバーも表示されるようになる。）

- ・該当ファイルの上で右クリック→プログラムから開く→一番上の windows8（全画面で開くプログラムを選択しないで 2 番目にある従来プログラムを選択（常に使うにチェック）画像→フォトビューワー 音楽・ビデオ→WindowsMediaPlayer など
- ・コントロールパネル → 既定のプログラム からでも 現在の Windows8 アプリから 従来のプログラムへ関連付けを変更することで 全画面表示をやめることができます。
- ・IE（インターネット・クスプローラー）の歯車アイコン → インターネットオプション → プログラムタブ → リンクの開き方 → 「常にデスクトップ IE で開く」を選び、「タイルをクリックするとデスクトップで開く」にもチェック → O.K.

5. すべてのプログラム（メニュー）を作る方法

（Windows8 では従来あった全てのプログラムという表示がなく、代わりにすべてのアプリというアイコンが並ぶ表示ができますが、使いにくいので スタートメニューを復活させる方法。）

デスクトップ画面→タスクバー右クリック→新規ツールバー→ツールバー→出てくるエクスプローラーから→PC→ローカルディスク（C）→ProgramData→Microsoft→Windows →スタートメニュー→プログラムを選んでから→フォルダー選択をクリック これですべてのタスクバーにプログラムというアイコンができるので開くと全てのプログラムが立ち上がります。

*デスクトップに作る場合には

新規作成 → ショートカット → 場所に以下のように記入

"C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Start Menu\Programs"

名前は すべてのプログラム としましょう。

なお、これらは、それぞれのプログラムを開くプログラムの設定や、ショートカットをデスクトップに作成する場合にも便利に利用できます。

エクスプローラーから 右クリックメニューで 送る → デスクトップにショートカット作成 でも出来ませんが、 フォルダーオプション → 表示 → 隠しフォルダー・ファイルを表示しない のチェックを外さないと ProgramData という フォルダーがみえませんので、この方法で行った場合は フォルダーオプションの設定を元に戻しておきましょう。

6. シャットダウンボタンをデスクトップへ作る方法

デスクトップで右クリックし、新規作成 → ショートカット → 場所を shutdown.exe /s /t 0 と入力する。exe と / の間 s と次の / の間 t と 0 の間には半角スペースが必要です。

名前を シャットダウン としましょう。

出来上がったら アイコンを右クリック プロパティからアイコンの変更 電源ボタンに似合うものを選ぶ。

7. PDFが全画面で表示される件

Windows8 には Adobe Reader が入っていないので、W8 スタイルの全画面で表示されてしまいます。当然拡大／縮小表示もできませんし、印刷などのツールバーも出てこないことになります。

改善するには Adobe から Adobe Reader をダウンロードしてインストールすれば O.K.

検索窓に Adobe Reader と入力し、ダウンロードしましょう。

(<http://get.adobe.com/jp/reader/> から Version X1 を選ぶ)

なお、マカフィーオンラインスキャンのソフトをインストールしますか? のチェックをはずしてから行いましょう。

これで、通常の PDF が表示されるようになります。

8. コントロールパネルを表示させる方法

マウスポインターを右下へ宛がうと出てくるウィンドウアイコンから行うのが標準ですが、別の簡単な方法を紹介します。

デスクトップのアイコンの無いところで右クリックし、出てくるメニューから 「個人設定」を開くと 左上に コントロールパネルホーム があるので、それをクリック。

この方法は Windows 7~8.1 まで共通して利用できます。

9. スリープから復帰時にパスワードを不要にする方法

①コントロールパネル → システムとセキュリティ → 電源オプション → スリープ解除時のパスワード保護 → 現在利用できない設定を変更する → パスワードを必要としないにチェック → 変更の保存 → パスワードを必要としない という項目があらわれるので、チェックを入れてから → 変更の保存 を行う

②電源がバランスになっている場合

プラン設定の変更 → 詳細な電源設定の変更 → 現在利用できない設定の変更 → (ユーザーアカウント制御 画面 はい) → バッテリ駆動・電源に接続共に → 復帰時のパスワード保護を必要とする いいえ を選択する → 適用 → O.K.
で窓を閉じる